一定時間押し付けたい

課　題

「高速アプローチ」、「押し当て運転」、「一定時間待つ」
「スタート位置に戻る」を一連の動きにしたい

要求動作

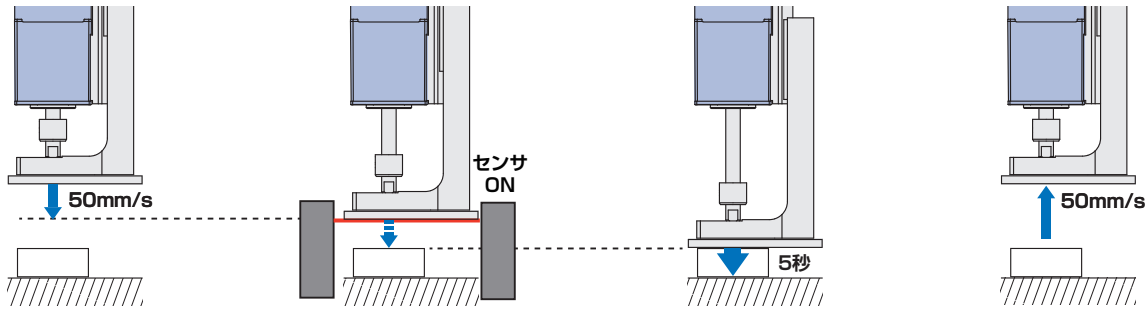
①から④を一連の動作で行いたい。

①位置決め運転でワークに高速アプローチ

②外部からの信号を受け取ったら押し当て運転を開始

③ワークに押し当たったら5秒間ワークを押し当て、「-0.1mm」位置決め運転で戻る

④位置決め運転でスタートした位置に戻る。



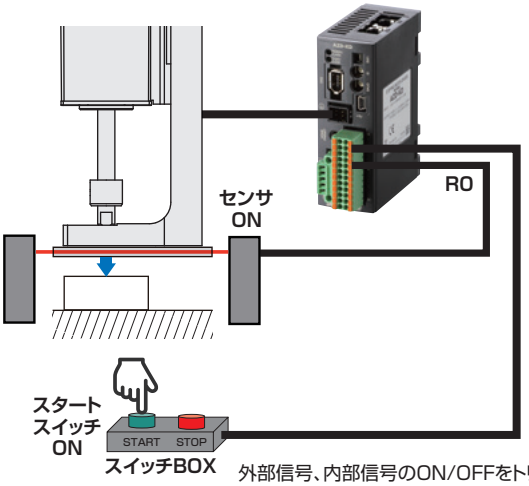
解決策

イベントトリガ機能を使って運転を切り替える

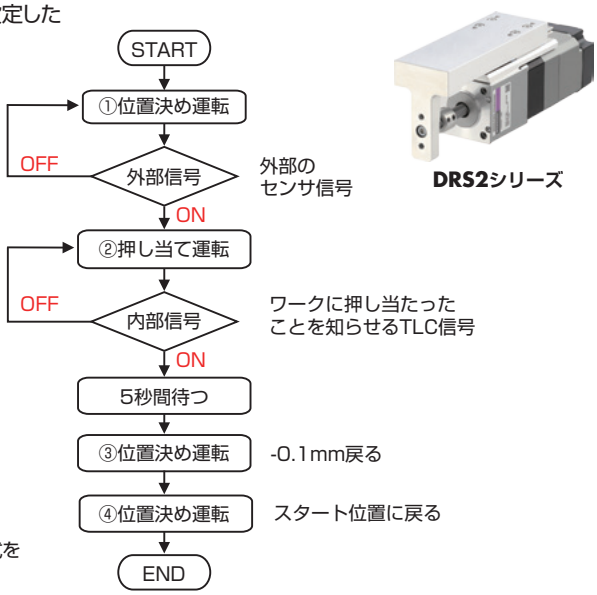
解決 KEYWORD イベントジャンプ機能

詳しくは WEBサイトの取扱説明書を参照

イベントジャンプ機能とは、運転I/Oイベントの「イベントトリガI/O」に設定した信号のON/OFFによって、運転を分岐させる機能です。



外部信号、内部信号のON/OFFをトリガに運転方式を切り替えることができる機能です。



DRS2シリーズ

サポートソフトMEXE02の設定例

- AZ パルス列入力/位置決め機能内蔵/RS-485通信付きパルス列入力 / DR/DRS2 (0.001mm/step)
  - データ
    - 運転データ … 1
    - 運転I/Oイベント … 2
    - 運転データ拡張用設定
  - パラメータ
    - 基本設定
    - モーター・機構(座標/JOG/原点復帰)設定
    - ETO・Alarm・Info設定
    - I/O動作・機能
    - Direct-IN 機能選択(DIN) … 3
    - Direct-OUT機能選択(DOUT)
    - Remote-I/O機能選択(R-I/O)
    - EXT-IN・VIR-IN・USR-OUT機能選択(拡張)
    - 通信・I/F機能

1 運転データ

	名前	方式	位置 [mm]	速度 [mm/s]	運転電流 [%]
No.0		絶対位置決め	30.000	50.000	100.0
No.1		相対位置決め押し当て(指令位置基準)	10.000	1.000	20.0
No.2		相対位置決め押し当て(検出位置基準)	-0.100	1.000	20.0
No.3		絶対位置決め	0.000	50.000	100.0

	結合	弱イベント
No.0	結合無	0
No.1	結合無	1
No.2	形状接続	-
No.3	結合無	-

2 運転I/Oイベント

	名前	結合	結合先	Dwell [s]	イベントトリガI/O	イベントトリガタイプ	イベントトリガカウント
No.0		形状接続	1	0.000	R0_R	ONエッジ	0
No.1		自動順送	2	0.000	TLC	ON(msec)	5000

3 Direct-IN 機能選択 (DIN)

	入力機能
DIN0 (PULSE-I/Fタイプ除く)	START
DIN1 (PULSE-I/Fタイプ除く)	R0

●Orientalmotor、αSTEP、ABZOセンサは、日本その他の国におけるオリエンタルモーター株式会社の登録商標または商標です。

お客様ご相談センター
製品に関する技術的なお問い合わせ、お見積、ご注文はこちらまで。携帯電話からもご利用可能です。
受付時間 平日 / 9:00 ～ 19:00 (土日祝日・その他当社規定による休日を除く) TEL 0120-925-410 FAX 0120-925-601
オリエンタルモーター株式会社
https://www.orientalmotor.co.jp/

© 2022 Copyright ORIENTAL MOTOR CO.,LTD.